

第17回JDA春季ディベート大会 判定用紙

日付: 2011年3月6日

試合会場 決勝
セ-501

肯定側: すべてがFになる

否定側: ゆーべんかい

判定理由・コメント

お疲れ様でした。

デメリット

失業しても企業が帰国させる。又は強制送還
するので。日本で犯罪おこさないとも考えます。

強制の失業は即犯罪というのは。No proof.

メリット

1. 労働者は来ぬ。外国と日本との賃金格差があるので
来ぬ。少なくとも。短期的には来ぬと見えます。

2. 労働者は働かぬ。賃金が高い労働者こない。Jシ
ンクの問題あり。3Kはすぐ飽きる。は否定側、
ギョウが残ります。しかし。外国人は新しく来るとし、
少くとも働かぬ手かいはないおりましたので。メリット
残り。

3. 個人労働者 → 生産性低下。これが
一番の争点。否定側は、現状で生産性
向上で押し張るのか。日本が「ゆーべんかい」
という証明あり。の3K職場で

また。個人労働者計り入れに於ける生産性
低下という否定側、証拠なし。在留労働
者から生産性向上可能という肯定側、
証拠は比較し、生産性の低下は
おぼかなものと判断する。

比較

3Kの仕事は今後も残り。日本にとり
重要な中小企業の人不足解消が重要。
生産性低下のリスクはあるもの。デメリット
大きいと判断する。

この試合における勝者は: 肯定側 / すべてがFになる

ベストディベーターは: たけし UIC社

審査員署名: _____

第17回JDA春季ディベート大会 判定用紙

日付: 2011年3月6日

試合会場

決勝

セ-501

肯定側:

すべてがFはわる

否定側:

ゆうへんかい

判定理由・コメント

メリット: 発生す。

短期的には外国人労働者受け入れにより
労働力不足を補う必要がある。

労働力不足により倒産する企業があるのは現実で
Planでそれを解決できる。

否定側から自助努力で解決すべきという議論が
出されたが、その実現性は担保されいない。
この点でも長期的観点で肯定側に分がある。

デメリット: 発生しない。

人が大量に流入すると合意されたが
それによる失業がどのくらい発生するかが
否定側の指摘どおり証明されいない。

更に失業、即犯罪というのを経験的プロセス
プロセス、ストーリーが明確にされなかった。

この試合における勝者は:

すべてがF (肯定)

ベストディベーターは:

審査員署名:

第17回JDA春季ディベート大会 判定用紙

日付: 2011年3月6日

試合会場

決勝
セ-501

肯定側:

すべてがFになる

否定側:

かうはんがし

判定理由・コメント

~~出題~~

2025年以降は、最大の送出国である中国 ~~に~~ において ~~は~~ ちきんが上がるため、日本に外国人労働者として やってくるのは それまで(2025年まで)だと考えます。
その間で、プランの有無で どれくらい ~~差~~ 差が出るか 考えます。

ケース:

「長期的」なシナリオは解決しないと考え「短期的」なシナリオのみ考慮する。
少なくとも、3K職場において、人手不足による ~~倒産~~ 倒産は防げる。
否定側の「生産性向上のチャンスをつぼう」という反論は、プランがない場合 ~~に~~ どの程度向上するのか不明。

DA:

何人 やってくるかについては、1000万人 ~~と~~ と考える。(「2025年まで」という 話と矛盾しているようにも感じるが、~~両~~ 両者で合意している以上は そう考えざるを得ない。)
この試合では、失業自体はインパクトではなく、犯罪までつながってインパクト。
強制送還が機能すると考え、インパクトには至らない。

この試合における勝者は: 肯定側

ベストディベーターは: _____

審査員署名: _____

第17回JDA春季ディベート大会 判定用紙

日付: 2011年3月6日

試合会場 決勝
セ-501

肯定側: たいていFになる

否定側: ゆいべんかい

判定理由・コメント

×4.1 13点

。3K掌握について

十分な定着あり。日本人同様、外国人もよくつらめをしてくれる。10%
 不足は埋めるにかなり可能なの? planが整った。

。生産性について

外国人労働者に頼りすぎて逆に近代化等の努力を怠りて結論
 できない (- 部分豊は近代化の努力も怠った?)

○) AD女子程度減る

×4.1 女子程度減る

。外国人労働者流入について

中国の人口ピークは25年です。内し、地価が下落した。中国は
 賃金格差を完全に流入材にすると+5%減らした。

。質の低下

たいていFになるが、やはり日本人の少ない掌握のなごりから
 質の影響は小さいと見る

。先導 → RPYに寄る。これは肯定他者の指摘通り、非現実的。

国家対しては再就職/採用

が可能な場合とされた。

この試合における勝者は:

たいていFになる

ベストディベーターは:

玉置 悠二

対比較

審査員署名: _____

(×4.1: 現在→倒産→破産のP点) = ~~4.1~~ → 4.1

×4.1: 経済成長がたいてい肯定側内蔵

第17回JDA春季ディベート大会 判定用紙

日付: 2011年3月6日

試合会場:

決勝
セ-501

肯定側:

あべてがFになる

否定側:

ゆうべんかい

判定理由・コメント

A あり - 全豆類の33%の問題を述べた
- 豆類の2%の量を格差がある以上物事を正確に述べた。
全豆類の1%以上を述べたが不明
ため Aは13点です。

12A 高まる... シンボリックの4-2の34%、記憶と2の34%
がある。また、日本では2%の2%
笑の人の
B.V.の5%です。
結果、1%以上を述べた。

この試合における勝者は: あべてがFになる

ベストディベーターは: タコキ

審査員署名: _____